

10月給食だより

大切にしたい もったいないの心

「もったいない」という言葉には、物を最後まで大切に使う、食べ物を残さず食べるといった、日本人が昔から大切にしてきた心が詰まっています。

ところが近年、まだ食べることができる食品を捨ててしまう「食品ロス」が問題

となっており、2020（令和2）年度は約522万tと推計されています*1。これは、世界の食料支援量（2020年で年間約420万t*2）の1.2倍もあり、日本人1人当たり、おにぎり1個分（約113g）の食べ物を毎日捨てていることになります。これほどの食品を捨ててしまっているなんて、本当に「もったいない」ですね。

10月は国が定める「食品ロス削減月間」、10月30日は「食品ロス削減の日」です。また、10月16日は国連が定める「世界食料デー」です。「もったいない」の心を忘れずに、未来に向けてできることから取り組んでみませんか？

食品ロス削減 3つのコツ

*1：農林水産省及び環境省「令和2年度推計」

*2：国連 WFP による食料支援量

| | | |
|--|--|--|
| <p>1 買い過ぎない</p> <p>家にある食材をチェックし、使い切れる分だけ買いましょう。</p> | <p>2 作り過ぎない</p> <p>家族の予定や体調を考慮し、食べ切れる分を調理しましょう。</p> | <p>3 食べ残さない</p> <p>作った料理は早めに食べ切りましょう。</p> |
|--|--|--|

参考：消費者庁「食品ロス削減ガイドブック」（令和3年度版）

環境にやさしく！ エコ名人クイズ

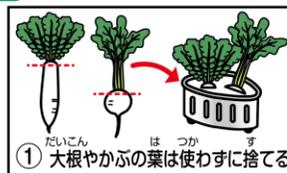
食べ物や水、エネルギーをムダにしない方法を考えて、環境にやさしいエコ名人になろう！



Q1 環境にやさしい買い方に○をつけましょう。



Q2 環境にやさしい調理をしているものに○をつけましょう。



Q3 環境にやさしい片付け方法はAとBどちらでしょう？

| | | |
|---|--|---|
| <p>① 油のついてる物</p> <p>A 布や紙でふきとる</p> <p>B 洗剤をつけてこする</p> | <p>② 洗う順番</p> <p>A 汚れの少ない物から</p> <p>B 汚れの多い物から</p> | <p>③ 生ゴミの捨て方</p> <p>A 水分をよくふくませる</p> <p>B 水けをよく切る</p> |
|---|--|---|

Q4 食事は、残さず食べることが大切です。それはなぜでしょう？

□ から言葉を選んで、[] に記号を書きましょう。

[] を燃やすために多くの [] が使われ、 [] が排出されます。これが [] につながり、世界中で災害や不作など、さまざまな問題が起こります。

ア. 二酸化炭素 イ. 食べ残し ウ. 地球温暖化 エ. 燃料

こたえ Q1= ① (商品は手前から取ると売れ残りが防げる/食べられる量の買い物をする) Q2= ③ (葉など食べられる部分は捨てずに使う/お湯をわかしたり食材をゆでるときにふたをしないと、ガスや電気が節約できる上に時間も短縮できる) Q3= ①A ②A ③B (水分をふくんだまま燃やすと、水分を蒸発させるために多くの燃料が使われ、二酸化炭素がより多く排出するため) Q4= [イ] [エ] [ア] [ウ]